

毎週火・金曜日発行（当日が休日に当たるときは、休日の翌日）



福島県報

目次

○福島県監査委員
監査公表四件

福島県監査委員

監査公表第4号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により実施した定期監査の結果は、次のとおりです。

令和3年3月26日

福島県監査委員 星 公正
福島県監査委員 佐久間 俊男
福島県監査委員 佐竹 浩
福島県監査委員 高橋 宏和

- 監査等の基準
本件の監査等は、福島県監査委員監査基準（令和2年福島県監査委員監査公表第10号）に基づき実施した。
- 監査等の種類
財務監査
- 監査等の対象及び実施内容
(1) 定期監査
ア 保健福祉部

対象機関	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
県北保健福祉事務所	令和元年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
県中保健福祉事務所	令和元年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
会津保健福祉事務所	令和元年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
相双保健福祉事務所	令和元年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
女性のための相談	令和元年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査

支援センター	令和2年度				
衛生研究所	令和元年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査

イ 商工労働部

対象機関	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
ハイテクプラザ	令和元年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査

ウ 農林水産部

対象機関	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
県北農林事務所	令和元年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
県南農林事務所	令和元年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
相双農林事務所	令和元年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
いわき農林事務所	令和元年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
会津家畜保健衛生所	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
相双家畜保健衛生所	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査

エ 土木部

対象機関	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
いわき建設事務所	令和元年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
富岡土木事務所	令和元年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
福島空港事務所	令和元年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査

オ 教育委員会

対象機関	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
博物館	令和元年度	令和3年1月26日	佐久間俊男	佐竹 浩	実地監査
図書館	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
特別支援教育センター	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
福島西高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
川俣高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
安達高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
郡山東高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
須賀川桐陽高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年1月29日	星 公正	高橋 宏和	実地監査
大笹生支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	実地監査
	令和元年度				

清陵情報高等学校	令和2年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
船引高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
小野高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
石川高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
白河高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
会津高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
会津学鳳中学校・ 高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年1月26日	佐久間俊男	佐竹 浩	実地監査
平商業高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年1月28日	佐久間俊男	佐竹 浩	実地監査
いわき総合高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
勿来高等学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
聴覚支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
須賀川支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年2月5日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
あぶくま支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月11日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
会津支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年1月25日	佐久間俊男	佐竹 浩	実地監査
相馬支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
平支援学校	令和元年度 令和2年度	令和3年1月28日	佐久間俊男	佐竹 浩	実地監査

カ 公安委員会

対象機関	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
伊達警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	実地監査
二本松警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
田村警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
棚倉警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
相馬警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	星 公正	佐竹 浩	書面監査
双葉警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年3月12日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査
いわき南警察署	令和元年度 令和2年度	令和3年2月5日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査

(2) 技術監査

対象機関及び工事名	対象年度	実施年月日	担当監査委員		実施方法
消防防災航空センター 消防防災航空セン ターヘリコプター 格納庫天井改修工事	令和2年度	令和3年3月12日	星 公正	佐竹 浩	書面監査

農業総合センター 農業総合センター 会津地域研究所職 員公舎解体工事	令和2年度	令和3年2月1日	星 公正	高橋 宏和	書面監査
白河実業高等学校 白河実業高校大規 模改造工事	令和2年度	令和3年2月10日	佐久間俊男	佐竹 浩	実地監査
いわき地方振興局 いわき合同庁舎建 築部分補修工事	令和2年度	令和3年2月1日	佐久間俊男	佐竹 浩	書面監査
農業総合センター 農業総合センター 浜地域研究所暗渠 排水溝修繕工事	令和2年度	令和3年3月12日	佐久間俊男	高橋 宏和	書面監査

4 監査等の着眼点

- (1) 事務事業が法令等に従って適正に実施されているか。(合規性)
- (2) 会計情報が体系的かつ適正・確実に事実を反映しているか。(正確性)
- (3) 事務事業の遂行及び予算の執行が最少の経費となっているか。(経済性)
- (4) 事務事業の遂行及び予算の執行が費用に見合う効果が挙げられているか。(効率性)
- (5) 事務事業の遂行及び予算の執行の結果が、所期の目的を達成しているか、また、成果を上げているか。(有効性)

5 監査等の結果

(1) 定期監査

ア 保健福祉部

(7) 監査した結果、次の2件の指導事項について是正・改善を求めた。

対象機関	是正・改善を求めた事項
県中保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車の車検が満了し、自賠責保険が切れたまま使用したものが、管理に適正を欠いているものがある。 ・重量税印紙の購入手続及び払出に適正を欠いているものがある。

(4) 上記以外の機関は、監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

イ 商工労働部

監査した結果、次の1件の指導事項について是正・改善を求めた。

対象機関	是正・改善を求めた事項
ハイテクプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・防災設備更新工事の条件付一般競争入札で地域要件を「県内」とすべきところ「管内」と公告し入札を行っている。

ウ 農林水産部

監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

エ 土木部

(7) 監査した結果、次の2件の指導事項について是正・改善を求めた。

対象機関	是正・改善を求めた事項

福島空港事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空港消火救難図上訓練出席者に対する報償費及び旅費について、3か月以上遅延して支払っている。 ・ 空港舗装修繕契約において、予定価格が随意契約によることのできる限度額100万円を超えているにもかかわらず随意契約により契約を締結しているものがある。 また、契約保証金の免除規定に該当しないものを免除している。
---------	--

(4) 上記以外の機関は、監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

オ 教育委員会

(7) 監査した結果、次の3件の指導事項について是正・改善を求めた。

対象機関	是正・改善を求めた事項
博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再任用職員の雇用保険料本人負担分について、平成30年4月から令和元年6月までの収入調定を怠り、令和元年7月に一括調定しているものがある。
会津支援学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ エレベーター保守点検業務委託において、予定価格が随意契約によることのできる限度額100万円を超えているにもかかわらず、随意契約により契約している。
小野高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産物の生産物台帳への記載及び出納簿の整理が適切でないため、生産量及び現在量が確認できないものがある。

(4) 上記以外の機関は、監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

カ 公安委員会

監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

(2) 技術監査

監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

(監査総務課)

監査公表第5号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により令和元年度分の県公営企業に係る定期監査を実施した結果は、次のとおりです。

令和3年3月26日

福島県監査委員 星 公 正
 福島県監査委員 佐久間 俊 男
 福島県監査委員 佐 竹 浩
 福島県監査委員 高 橋 宏 和

1 監査等の基準

本件の監査等は、福島県監査委員監査基準（令和2年福島県監査委員監査公表第10号）に基づき実施した。

2 監査等の種類

財務監査

3 監査等の着眼点

- (1) 事務事業が法令等に従って適正に実施されているか。（合規性）
- (2) 会計情報が体系的かつ適正・確実に事実を反映しているか。（正確性）
- (3) 事務事業の遂行及び予算の執行が最少の経費となっているか。（経済性）
- (4) 事務事業の遂行及び予算の執行が費用に見合う効果が挙げられているか。（効率性）

- (5) 事務事業の遂行及び予算の執行の結果が、所期の目的を達成しているか、また、成果を上げているか。(有効性)
- 4 監査等の対象、実施内容及び結果

対 象 公 所 県立矢吹病院
実 施 年 月 日 令和3年3月12日
実 施 方 法 書面監査
担 当 監 査 委 員 佐久間 俊 男
高 橋 宏 和

事業経営の状況

令和元年度の利用状況は、入院患者数延べ37,725人、外来患者数延べ23,256人であり、前年度と比較して入院は1,302人(3.6%)、外来は925人(4.1%)とともに増加した。入院患者増加の要因は、病室を一部個室化し急性期受入枠を増やすなど柔軟な受入れを図ったことなどによるものであり、外来患者増加の要因は、地域生活移行により退院した患者の外来通院や児童思春期外来に係る患者の増加等によるものである。

事業収支は、収益が2,000,212,385円で前年度と比較して255,481,035円(14.6%)、費用が2,003,176,288円で前年度と比較して256,659,101円(14.7%)とともに増加し、純損失は2,963,903円で前年度と比較して1,178,066円(66.0%)増加した。

なお、一般会計から繰り入れられた精神病院増こう経費負担金を除いた実質の純損失は595,954,985円で、前年度と比較して3,197,121円(0.5%)減少した。

監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

対 象 公 所 県立宮下病院
実 施 年 月 日 令和3年1月7日
実 施 方 法 実地監査
担 当 監 査 委 員 星 公 正
高 橋 宏 和

事業経営の状況

令和元年度の利用状況は、入院患者数延べ3,448人、外来患者数延べ13,355人で、前年度と比較して、入院は278人(7.5%)、外来は1,056人(7.3%)とともに減少した。入院患者減少の要因は、内科の医師数の減少及び診療・介護報酬改定による在宅・施設での療養推進等によるものであり、外来患者減少の要因は、地域の人口減少及び内科の医師数の減少等によるものである。

事業収支は、収益が683,498,419円で前年度と比較して35,357,392円(4.9%)、費用が684,578,235円で前年度と比較して35,233,706円(4.9%)とともに減少し、純損失は1,079,816円で前年度と比較して123,686円(12.9%)増加した。

なお、一般会計から繰り入れられた不採算地区病院運営費負担金を除いた実質の純損失は314,629,510円で、前年度と比較して60,541,306円(16.1%)減少している。

監査の結果、次の1件の指摘事項について是正・改善を求めた。

(指摘事項)

固定資産の管理・経理に著しく適正を欠いているものがある。

(事実)

建物について、固定資産台帳に誤った耐用年数を登録したため、過年度の減価償却費が過大又は過少となっており、また、減価償却費に対応する財源の収益化額の計上が漏れていたものがある。そのことに伴って、一般会計負担金の繰入額に影響を及ぼしていた。

なお、令和元年度に上記に係る修正処理を行っており、過年度損益修正益(修正損)を計上している(過年度損益修正益34,482,297円、過年度損益修正損259,402円)。

(是正又は改善の意見)

固定資産の管理・経理に当たっては、関係規程に基づき適正に行うこと。

対 象 公 所 県立南会津病院
実 施 年 月 日 令和3年2月5日

実施方法 書面監査

担当監査委員 佐久間 俊 男
佐 竹 浩

事業経営の状況

令和元年度の利用状況は、入院患者数延べ17,801人、外来患者数延べ57,129人で、前年度と比較して入院は4,364人（19.7%）、外来は1,199人（2.1%）とともに減少した。入院患者減少の要因は、内科及び整形外科の医師数の減少等によるものであり、外来患者減少の要因は、小児科における地域の小児人口の減少及び整形外科の医師数が減少したことなどによるものである。

事業収支は、収益が2,246,336,608円で前年度と比較して8,496,683円（0.4%）、費用が2,251,256,253円で前年度と比較して6,530,795円（0.3%）とともに減少し、純損失は4,919,645円で前年度と比較して1,965,888円（66.6%）増加した。

なお、一般会計から繰り入れられた不採算地区病院運営費負担金を除いた実質の純損失は453,670,523円で、前年度と比較して114,628,474円（33.8%）増加している。

監査の結果、次の2件の指摘事項、1件の指導事項については是正・改善を求めた。

(指摘事項)

貸倒引当金にかかる決算事務において、牽制体制が機能しておらず、収益の算出に著しく適正を欠いているものがある。

(事実)

前回の監査において貸倒引当金の算定誤りについて指導があったにもかかわらず、決算事務においてチェック体制が機能しておらず、固定資産及び流動資産の貸倒引当金の算定を誤り、それに伴って貸倒引当金戻入益を過大に算出している。

(是正又は改善の意見)

決算事務に当たっては、チェック体制を確立し、関係規程に基づき適正に行うこと。

(指摘事項)

その他流動資産の保全管理及び記録に著しく適正を欠いているものがある。

(事実)

病院が過年度において立替金で納入した非常勤職員（医師）に係る所得税のうち1,085,805円について、納付等の記録が残っておらず、納付義務者ごとの納付状況が把握されていないなど適切な債権の管理が行われていない。

(是正又は改善の意見)

その他流動資産の保全管理及び記録に当たっては、関係規程に基づき適正に行うとともに、納付義務者ごとの納付状況を把握し適切に処理すること。

(指導事項)

行政財産使用許可に伴う管理経費（電気料）の算定に適正を欠いているものがある。

対象 公 所 県立ふたば医療センター

実施年月日 令和3年2月5日

実施方法 書面監査

担当監査委員 佐久間 俊 男
高 橋 宏 和

事業経営の状況

(附属病院)

令和元年度の利用状況は、入院患者数延べ1,572人、外来患者数延べ4,352人で、前年度と比較して入院は234人（17.5%）、外来は1,536人（54.5%）とともに増加した。入院及び外来患者増加の要因は、地域における病院の周知、地域医療機関等との連携が進んだこと、また、訪問看護や出前講座の実施により地域の医療ニーズの把握に努めたことなどによるものである。

事業収支は、収益が1,111,554,644円で前年度と比較して2,995,444円（0.3%）、費用が1,110,136,540円で前年度と比較して4,063,180円（0.4%）とともに減少し、純利益は1,418,104円で前年度と比較して1,067,736円（304.7%）増加した。

(ふたば復興診療所)

令和元年度の利用状況は、外来患者数延べ8,132人で、前年度と比較して349人

(4.5%) 増加した。増加の要因は、双葉地域の住民帰還が進み人口が増加したことによるものである。

事業収支は、収益が243,579,304円で前年度と比較して24,080,400円(11.0%)、費用が243,264,106円で前年度と比較して24,002,878円(10.9%)とともに増加し、純利益は315,198円で前年度と比較して77,522円(32.6%)増加した。

監査した限りにおいて、監査の対象となった事務は法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めており、重要な事項は認められない。

(監査総務課)